

# 平城宮発掘調査報告Ⅵ

本 文



奈良国立文化財研究所

# 正 誤 表

〔本文〕			
頁	行	誤	正
目次第IV章	2 瓦埦	E 殿舎地域の瓦	E 殿舎地区の瓦
挿図目次	112	243	242
〃	113	248	247
〃	114	250	249
〃	115	251	250
〃	116	254・255	256・257
〃	117	254・255	256・257
〃	118	257	256
〃	119	260	259
表目次	2	第1次大極殿地域東半部 推定工量	第1次大極殿地域東半 部推定土工量
〃	43	245	244
〃	44	249	248
〃	45	254	253
〃	46	256	255
〃	47	256	255
〃	48	260	259
〃	49	262	261
3 P	12 行	47 hr	47 ha
	15 行	133 hr	133 ha
4 P	24 行	本中真人	本中真
13 P	28 行	斜道 SF 9237.A	斜道 SF 9232 A
33 P	Tab.2	第1次大極殿地域 東半部推定工量	第1次大極殿地域東半 部推定土工量
37 P	fig.15	SD7813	SD7805
		SD7813B	SD7833 B
41 P	17 行	SD7813	SD7813 A
44 P	12 行	幅 500 m	幅 50 cm
44 P	fig.20	3 SC 5600ハ四	3 SC 5500ハ四
52 P	22 行	SX 9218	SS 9218
54 P	29 行	宮殿地区	殿舎地区
60 P	30 行	える揃桁行	揃える桁行

66 P	10 行	四・五通	三・四通
66 P	20 行	改築につくられた	改築時につくられた
74 P	14 行	SS 8828	SS 8228
74 P	29 行	西雨落溝 SD 9226	西雨落溝 SD 8226
76 P	17 行	南門 SB 7800	南門 SB 7801
76 P	27 行	南門 SB 7800	南門 SB 7801
77 P	1 行	灰色質土	青灰色砂質土
85 P	15 行	(fig. 2-46)	(fig. 46-2)
94 P	24 行	(fig. 49)	(fig. 52)
98 P	25 行		末尾へ 6091
99 P	18 行	中衛府充	中衛府宛
99 P	19 行	木簡の充先	木簡の宛先
99 P	25 行		末尾へ 6091
101 P	5 行		木簡 11 (表)
101 P	6 行		(裏)
105 P	1 行	(PL. 99)	(PL. 98)
113 P	6 行	充先	宛先
114 P	10 行	『宮衛令集解』によれば、 の古記に	『宮衛令集解』の古記によれば
135 P	25 行	東 (卯) の 58 番目	東 (卯) の 57 番目
150 P	2 行	塩基性シュリーレン状	塩基性シュリーレン状
152 P	3 行	飛鳥地方に産したもの	飛鳥地方に産するもの
179 P		Tab. 28 SK8316 出土土器の 構成	Tab. 27 SK8316 出土土器の 構成
227 P	注 4	「平城京大極殿の調査」	「平城宮大極殿の調査」
228 P	12 行	身捨梁間の寸法	身舎梁間の寸法
231 P	注 1	『平城宮木簡概報 16』	『平城宮発掘調査出土木簡概報 15』
233 P	24 行	それとともに西宮	それとともに西宮
234・235 P	fig. 109・110		赤刷は平城宮殿舎
235	5 行	棲鳳閣になつがる	棲鳳閣につながる
249	fig. 114	6663 - (KH 06 B)	6663 - B (KH 06)
262	12 行	(I-3 期)	(第 I-3 期)
263	11 行	建築雛型	建築雛形





第1次大極殿 殿舎地区東から